

# お知らせ

令和5年9月21日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** MRIで造影効果を示さない astrocytic tumor における MRI および PET を用いた IDH 変異の鑑別
- 目的** 造影 MRI で造影効果を有さない astrocytic tumor を MRI 所見および PET 所見 (methionine, choline, FDG) を用いて IDH 変異の鑑別を試みる。
- 対象** 2012年1月1日から2022年12月31日の間に中部療護センターで PET および MRI を実施した脳腫瘍患者の皆様。
- 方法** 2012年1月から2022年12月までの間に中部療護センターで PET および MRI を実施した脳腫瘍の症例を対象とする。MRI による腫瘍の局在診断、tensor imaging を用いた FA 値および MD 値の算出、PET3 核種による病変への集積率を評価し、術後の病理診断との相関を調査する。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 安田祥二(中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科)

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2012年1月1日から2022年12月31日に中部療護センターで PET および MRI を実施された脳腫瘍患者の皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 年 月 日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
事務長 坂下 重吾